**別記様式第八（甲）(記載例)**

|  |
| --- |
| **許　可　申　請　書**  番　　　　　　　　　号  令和　　年　　月　　日  ※番号は申請者の発番号  　国土交通省関東地方整備局長　　様  ※局長名を確認し記載  　　　　　　　　　　　　　　　　申請者　住　所    ※申請者は権限のある者が行う    別紙のとおり、河川法第　　　　条の許可を申請します。  ※申請対象となる条文を全て連記し記載 |

|  |
| --- |
| （連絡先）  住所又は担当課：  氏名又は担当者：  電　　　　　話： |

※事務取扱担当者の所属、氏名の記載をお願いします。

**○別記様式第八（甲）**

**〔記載要領〕**

1.　申請年月日　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 申請書を提出するときの年月日を記載すること。申請者が公共団体又は法人等であ　　　　　　　って文書番号による整理がなされているときは、文書番号を併記すること。

2. 申請者　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　①　住所　公共団体又は法人等についても「字○○番地」まで記載すること。

②　氏名

(ｲ) 公共団体又は法人等である場合は、その公共団体又は法人の名称及　　　　　　　　　　　　　　び代表者氏名を記載すること。

(ﾛ) 共同申請の場合は、共同申請人の氏名をすべて列記するのが原則で　　　　　　　　　　　　　　あるが、「○○○○外○○名」、「代表者○○○○」と記載してもよ　　　　　　　　　　　　　い。この場合には、すべての共同申請者の住所及び氏名を記載した書　　　　　　　　　　　　　面を添付するとともに委任状も添付すること。

(ﾊ) 法人等の出先機関が、当該出先機関名で申請する場合は、申請する　　　　　　　　　　　　　　権限を有することを証する書面を添付すること。

3.　その他　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　①　規則第３９条（許可の同時申請）の規定により許可の申請を同時に行うときに

　 は、「第○条」の箇所に根拠条文をすべて記載すること。

②　法第９５条の規定による国の特例の場合についても様式甲を準用する。

この場合「許可申請書」を「協議書」とし、協議文は、「別紙のとおり河川法　　　　　　　　　第○条の許可について同法第９５条の規定により協議します」と記載すること。